

ESD-J 会員のみなさま

第 3 回アジアサステナブル・ウィークが 2024 年 3 月にバンコクで開かれます。

日時：2024 年 3 月 12 日 (火) ~13 日 (水)

[3 月 11 日にバーチャルでプレ・セッションがあります。]

方式：ハイブリッド方式

(対面はバンコク、Athenee Hotel)

主催：Economist Impact

(エコノミスト グループの一員)

https://events.economist.com/sustainability-week-asia/?RefID=email_VipEm4_swa2024&utm_source=email&utm_medium=Eloqua&utm_campaign=swa2024

気候変動との闘いは喫緊の課題です。企業が主導権を握ることで、気候危機の最悪の影響から地域を守ることができます。しかし、どうすればより速く動けるのでしょうか?今、どのような行動を取ることができますか?

今年で 3 年目を迎える Sustainability Week Asia は、サステナビリティのチェンジメーカー、目的志向の消費者、ビジネスリーダーをつなぎ、ネットゼロへの移行をより迅速に行うために必要なツールを提供します。バンコクでは、ケーススタディ、詳細なパネルディスカッション、プライベートな円卓会議、ネットワーキングの機会など、迅速なビジネス変革への道のりをサポートします。

この会議には、800 人以上のリーダーたちが参加し、150 以上のスピーカーが講演し、30 以上の事例研究が発表されます。

会議には、企業関係者、金融関係者、政府関係者、NGO・市民社会団体関係者、アカデミアの参加が期待されます。

会議での主なトピックは以下の 6 分野です。

- Achieving net-zero
- Carbon markets
- Supply chains, trade elements and circularity

- Social justice and equity
- Sustainable transportation and mobility
- Energy transition

会議のプログラムは以下の URL から閲覧できます。

https://events.economist.com/sustainability-week-asia/agenda/?RefID=email_VipEm4_swa2024

3 月 11 日にはバーチャルでキーノート・インタビューとパネルセッションが行われます。

3 月 12 日には、「ネットゼロ」をテーマとして様々なパネル・セッションや事例発表等が行われます。

3 月 13 日には、「実現に向けて (Getting Real)」をテーマに、気候変動やプラスチック問題等の持続可能性に関する課題などについて討議します。

参加登録は以下の URL から行えます。

https://events.economist.com/sustainability-week-asia/registration/?RefID=email_VipEm4_swa2024&utm_source=email&utm_medium=Eloqua&utm_campaign=swa2024

一般参加者参加登録料：2023 年 12 月 18 日までは対面参加の登録料は、超早期登録料として、半額の US\$399 に減額されます。

政府高官、NGO、アカデミアの長の登録料は無料です。

バーチャル参加の登録料も無料です。バーチャル参加でできることは以下の通りです。

- バンコクからの一部のセッションのオンラインでの生中継
- 全セッションの録画を含むバーチャル・イベント・プラットフォームへのオンデマンド・オンライン・アクセス (1 ヶ月間)
- 4,000 人以上の参加者とのオンライン・ネットワーキング
- バーチャル展示会

(仮訳・解説：ESD-J 理事 鈴木克徳)